【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公開番号】特開2005-157535(P2005-157535A)
【公開日】平成17年6月16日(2005.6.16)
【年通号数】公開・登録公報2005-023
【出願番号】特願2003-392151(P2003-392151)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/30　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/30　３４０Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/30　１７０Ｇ
Ｇ０６Ｆ　13/00　５４０Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成18年10月16日(2006.10.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザの嗜好情報及び設定年齢に対応したコンテンツを抽出するための抽出条件を設定する工程と、
ユーザの設定年齢を更新する基準時に関する情報と、経時更新される時間情報に基づいて、ユーザの設定年齢を更新する工程と、
ユーザの嗜好情報と、前記更新された設定年齢とに対応して、コンテンツの抽出条件を再設定する工程と、
前記再設定された抽出条件に従って、複数のコンテンツからユーザの視聴対象となり得るコンテンツを抽出する工程と、
を含むコンテンツ抽出方法。
【請求項２】
前記抽出条件を再設定する工程において、前記ユーザの嗜好情報と、前記更新された設定年齢とに対応して、前記更新前には抽出されていた少なくとも１つのコンテンツを排除するように、コンテンツの抽出条件を再設定することを特徴とする請求項１に記載のコンテンツ抽出方法。
【請求項３】
前記抽出条件を再設定する工程において、前記ユーザの嗜好情報と、前記更新された設定年齢とに対応して、更新前には抽出対象ではなかった少なくとも１つのコンテンツを追加するように、コンテンツの抽出条件を再設定することを特徴とする請求項１又は２に記載のコンテンツ抽出方法。
【請求項４】
前記抽出条件を再設定する工程において、前記更新された設定年齢に対応して、排除すべきコンテンツの候補を選定し、前記ユーザの嗜好情報に対応して、前記候補の中から排除するコンテンツを決定することを特徴とする請求項１乃至３のいずれかに記載のコンテンツ抽出方法。
【請求項５】

前記排除すべきコンテンツの候補のうち前記ユーザの嗜好に合致しないコンテンツを排除することを特徴とする請求項４に記載のコンテンツ抽出方法。
【請求項６】
抽出された複数コンテンツの中から、各コンテンツに関連付けられたコンテンツ関連情報に基づいて、抽出されるコンテンツをさらに限定する工程を含むことを特徴とする請求項１乃至５のいずれかに記載のコンテンツ抽出方法。
【請求項７】
請求項１乃至６のいずれかに記載のコンテンツ抽出方法に従って抽出されたコンテンツに係る情報の表示状態を、設定年齢の更新に応じて、更新可能とすることを特徴とするコンテンツ情報表示方法。
【請求項８】
請求項１乃至６に記載のコンテンツ抽出方法に従って抽出されたコンテンツに係る情報の視認性が、抽出されなかったコンテンツに係る情報の視認性より高い状態で、これらコンテンツに係る情報の表示を行うことを特徴とするコンテンツ情報表示方法。
【請求項９】
ユーザの設定年齢を更新する基準時に関する情報と、経時更新される時間情報に基づいて、ユーザの設定年齢を更新する加齢処理部と、
コンテンツに関連付けられたコンテンツ関連情報を保持するコンテンツ関連情報保持部と、
ユーザの操作履歴情報と、当該操作に対応するコンテンツ関連情報に基づいてユーザの嗜好情報を学習し、前記ユーザの嗜好情報に基づいてコンテンツの抽出条件を設定するユーザ嗜好情報学習部と、
前記ユーザ嗜好情報学習部により設定されたコンテンツの抽出条件を保持する抽出条件保持部と、
前記ユーザの嗜好情報と、前記更新された設定年齢とに対応して、前記抽出条件保持部に保持されたコンテンツの抽出条件を再設定する条件再設定部と、
前記再設定された抽出条件に従って、複数のコンテンツからユーザの視聴対象となり得るコンテンツを抽出するコンテンツ抽出部と、
を備えたコンテンツ抽出装置。
【請求項１０】
前記条件再設定部は、前記ユーザの嗜好情報と、前記更新された設定年齢とに対応して、前記更新前には抽出されていた少なくとも１つのコンテンツを排除するように、前記抽出条件保持部に保持されたコンテンツの抽出条件を再設定することを特徴とする請求項９に記載のコンテンツ抽出装置。
【請求項１１】
前記条件再設定部は、前記ユーザの嗜好情報と、前記更新された設定年齢とに対応して、更新前には抽出対象ではなかった少なくとも１つのコンテンツを追加するように、前記抽出条件保持部に保持されたコンテンツの抽出条件を再設定することを特徴とする請求項９又は１０に記載のコンテンツ抽出装置。
【請求項１２】
前記条件再設定部は、前記更新された設定年齢に対応して、排除すべきコンテンツの候補を選定し、前記ユーザの嗜好情報に対応して、前記候補の中から排除するコンテンツを決定することを特徴とする請求項９乃至１１のいずれかに記載のコンテンツ抽出装置。
【請求項１３】
前記排除すべきコンテンツの候補のうち前記ユーザの嗜好に合致しないコンテンツを排除することを特徴とする請求項１２に記載のコンテンツ抽出装置。
【請求項１４】
抽出された複数コンテンツの中から、各コンテンツに関連付けられたコンテンツ関連情報に基づいて、抽出されるコンテンツをさらに限定する絞り込み処理部をさらに備えた請求項９乃至１３のいずれかに記載のコンテンツ抽出装置。

【請求項１５】
請求項９乃至１４のいずれかに記載のコンテンツ抽出装置と、
前記コンテンツに係る情報を表示する表示部と、
抽出されたコンテンツに係る情報の表示状態を、設定年齢の更新に応じて、更新する表示状態変更部と、
を備えた表示装置。
【請求項１６】
請求項９乃至１４のいずれかに記載のコンテンツ抽出装置と、
前記コンテンツに係る情報を表示する表示部と、
抽出されたコンテンツに係る情報の視認性が、抽出されなかったコンテンツに係る情報の視認性より高い状態となるように、これらコンテンツに係る情報の表示方法を変更する表示状態変更部と、
を備えた表示装置。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
上記目的を達成するため、本願発明に係るコンテンツ抽出方法は、ユーザの嗜好情報及び設定年齢に対応したコンテンツを抽出するための抽出条件を設定する工程と、ユーザの設定年齢を更新する基準時に関する情報と、経時更新される時間情報に基づいて、ユーザの設定年齢を更新する工程と、ユーザの嗜好情報と、更新された設定年齢とに対応して、コンテンツの抽出条件を再設定する工程と、再設定された抽出条件に従って、複数のコンテンツからユーザの視聴対象となり得るコンテンツを抽出する工程とを含むことを特徴とする。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２８】
ここで、メタデータ保持部１はRAM等の記憶装置によって構成され、ユーザ嗜好学習部３、加齢処理部５、条件再設定部６、コンテンツ抽出部７はコンテンツ抽出方法の処理を実現するソフトウェアを実行するコンピュータ（CPU及びMPU）及びデータを記憶するためのRAM，ROM等の記憶装置によって構成される。このようなコンテンツ抽出装置は、例えば、チューナ、ハードディスクレコーダ等の映像記録装置、さらにディスプレイを備えた表示装置として構成することができるが、これらに限られない。